

当面の日程

5日 県本部書記会議研修会（宝塚市立文化創造館）
6日 2024兵庫地方財政・地域課題交流会
（ひょうご共済会館）
7日 フォーラムひょうご学習会（ラッセホール）
13～14日 第5回ひょうご青年女性大交流会inハチ高原
（養父市ハチ高原リゾートロッジ山水館）

自治ひょうご

発行 全日本自治団体労働組合 兵庫県本部
〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp

70th 一歩前へ

1654号

2024. 7. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長／尾西亮太郎・編集人／秦 信昭



シリーズ「尾西が斬る」

2 人事院勧告に立ち向かう

「人勧どおり」でなかった歴史を知ろう

◆人事院勧告を巡る歴史

1954年 ～1959年	勧告なし 1957年に賃金制度の改悪あり
1960年 ～1969年	公務員共闘結成による賃金闘争 実施時期は10月→6月に
1970年 ～1974年	完全実施と人勧体制打破 72年に完全4月実施の実現
1975年 ～1980年	ラスパイレス攻撃による賃金合理化
1981年 ～1985年	賃金凍結・値切り攻撃
1985年 ～1992年	バブル期突入も民間準拠は1年遅れでの対応 (プロフィール写真はこの当時の尾西書記長)
1992年 ～2005年	人事院勧告を上回る取り組み 2002年 制度初のマイナス勧告
2005年 ～2006年	給与構造改革 平均4.8%、最大7%の減額 (人事評価制度を視野に4分割の賃金表へ)
2012年 ～2014年	民主党政権下 東北地震による最大7.8%カット
2014年 ～2016年	給与制度の総合的見直し(調整手当から地域 手当に。平均2%、最大4.8%の減額)
2016年～	モデル賃金(減額分を上乗せした額)の闘い

給与勧告制度が労働基本権制約の代償措置であることは、前回で触れました。人事院勧告制度の問題点として「中立第三者機関」のほが、勧告に法的拘束力が無いため、その実施が政治に影響されるということがあります。

また、労働基本権は賃金改善などのために保障されているはずですが、その代償措置である人事院勧告で引き下げられるなど、あり

えない話です。そもそも人事院勧告は国家公務員に対するものであること、さらに、過去の攻撃に対するたたかいの歴史も忘れてはいけません。24人事院勧告は、地域手当の見直しや、キャリア優遇の内容が想定されています。国の制度に巻き込まれず、労使交渉を基本にたたかいを進める必要があります。次回は「地域手当」を斬っていきます。



県内各地から140人が参加

主催者を代表し阪本和秀社会福祉評議長は「労働組合といえば賃上げ闘争やストライキ、デモ行進などがクロージアアップされがちだが、組合の基本は対話にあると考えている。本日は、同じ立場の組合員同士で普段の様子や疑問を話し合い情報交換し、情報を共有することで職場改善をめざそう」とし、引き続き山下忠之県本部委員長、藤野貴代

子兵庫県人権保育研究協議会副会長、岸まきこ参議院議員より来賓あいさつを受けた。講演では一般社団法人日本会食恐怖症克服支援協会の山口健太代表より「食べられない子が楽しく食べられるようになる食事指導」と題し、こどもの食に関する基礎知識と対応策について話を聞いた。山口さんは「食べない子

ではなく、理由があって食べられないことを理解し、その理由を取り除くことが重要であり、そのことを理解している大人が近くにいるという安心をこどもに感じさせ、楽しく食べることが大切」とのアドバイスを述べた。

講演後は①幼・保・こども園職場交流会、②こどもへの食事指導、③正規・非正規の職場改善、④食育を考えるの4つの分科会を開催し、幼児教育・保育の質の維持・向上、そして健康で働き続けるための職場環境改善について議論した。



岸さんに実態を訴える

参加者から、「国の配置

保育部会・意見交換

子どものためにも人員不足解消を

「岸まきこ」さんに現場の意見を届ける

基準の見直しをしてほしい」「不適切保育チェックリストを書かされているが、現場の実態とかけ離れており、ひどい内容で傷ついている」「保育士のマイナスイメージが浸透しており人員不足が解消されない」「会計年度任用職員として組織内議員の重要性を肌で感じている。学童保育の仕事は大切な仕事なのに全くクロージアアップされない」「調理現場では新規採用がなく先が見えないしんだがある」など現場の具体的な実態を訴えた。

岸さんからは、「保育や学童保育の人員不足はひどく、働く環境も大変なことになっている。子ども施策の拡充が言われているが全く現場の声が届いていない。みなさんから聞いた内容を少しでも改善できるよう国会で頑張っていく」と決意が述べられた。

来年実施される第27回参議院議員選挙で岸まきこさんの再選を勝ち取ることが現場を改善させていく力となることを参加者で確認した。

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㊱

㊲

㊳

㊴

㊵

㊶

㊷

㊸

㊹

㊺

㊻

㊼

㊽

㊾

㊿

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

52

53

54

55

56

57

58

59

60

61

62

63

64

65

66

67

68

69

70

71

72

73

74

75

76

77

78

79

80

81

82

83

84

85

86

87

88

89

90

91

92

93

94

95

96

97

98

99

100

101

102

103

104

105

106

107

108

109

110

111

112

113

114

115

116

117

118

119

120

121

122

123

124

125

126

127

128

129

130

131

132

133

134

135

136

137

138

139

140

141

142

143

144

145

146

147

148

149

150

151

152

153

154

155

156

157

158

159

160

161

162

163

164

165

166

167

168

169

170

171

172

173

174

175

176

177

178

179

180

181

182

183

184

185

186

187

188

189

190

191

192

193

194

195

196

197

198

199

200

201

202

203

204

205

206

207

208

209

210

211

212

213

214

215

216

217

218

219

220

221

222

7月は安全衛生月間

労働安全衛生を確立し
実態把握で具体の取り組みに

自治労は毎年7月を「安全衛生月間」と位置づけ、快適な職場環境と労働安全衛生を確立するための取り組みを進める。

各組は、安全衛生委員会で把握した時間外労働の実態をもとに、具体的に職場に必要な人数を計算し、人員確保競争として展開をしていくことが重要だ。そして安全衛生月間を中心とした時間外の点検と対



応策の取り組みを踏まえ、超勤時間をベースにした人員の確保を求める取り組みにつなげ、会計年度任用職

員や臨時的任用職員、同一事業所内の公共民間労働者など、すべての労働者の安全衛生を確保しよう。

「組合についてのイメージや要望」については、「意見がとおりやすいイメージで人と人との距離が近いが執行部は固いイメージだ」「組合について知っている若手が少ないので、出前講



BBQを楽しみながらの意見交換

病院の課題を指摘する平山本部事務局長

カスターマーハラスメントをメインテーマに県本部労働安全衛生集会を6月17日に神戸・ひょうご共済会館で32人が参加し開催した。

講演①では「病院の働き方改革について」を平山春樹本部医療評事事務局長、講演②は「カスターマーハラスメント対策について」を上野友里子本部総合労働局法

野友里子本部総合労働局法対労働局長が行なった。病院の働き方改革では医師の兼業・副業を含めた労務管理の徹底や労働時間と自己研鑽の明文化の必要性、タスク・シフト／シエアの推進には人員増がなければ現実的ではないなど、働き方

町職若手交流会

あなたの組合へのイメージは
率直な意見を今後活かす

県本部町職連協は6月8日、若手組合員交流会を明石市大蔵海岸B・Q・Z・A・Z・Aで開催した。石田議

長のあいさつの後、4つのグループに分かれ意見交換を行った。

「役所に入ってからどう感じたか」とのテーマでは、「ルーティン業務だけかと思っていたが、部署によってはそうではない」「入庁前は固いイメージだったが、わりと自由で楽しいところ」などの感想が聞かれた。

「組合についてのイメージや要望」については、「意見がとおりやすいイメージで人と人との距離が近いが執行部は固いイメージだ」「組合について知っている若手が少ないので、出前講

労働安全衛生集会

働きやすい職場づくりは労安活動から

カスハラから組合員を守る

カスターマーハラスメントをメインテーマに県本部労働安全衛生集会を6月17日に神戸・ひょうご共済会館で32人が参加し開催した。

講演①では「病院の働き方改革について」を平山春樹本部医療評事事務局長、講演②は「カスターマーハラスメント対策について」を上野友里子本部総合労働局法

野友里子本部総合労働局法対労働局長が行なった。病院の働き方改革では医師の兼業・副業を含めた労務管理の徹底や労働時間と自己研鑽の明文化の必要性、タスク・シフト／シエアの推進には人員増がなければ現実的ではないなど、働き方

など、カスハラ対策にも積極的に取り組んで行こうと提起した。

講演後はグループワークを実施し、各自自治体における労安委員会の状況、カスハラ対策の現状など意見交換を行った。一部の自治体

では名札を苗字のみの表記や、電話対応では、録音の旨のアナウンスを流すなどカスハラ対策が取られているとの報告もあった。

集会の最後に小原王之労安委員会推進委員長は「カスハラに対しては、対応が

まだバラバラではあるが、情報交換をしながら、現場で活かしてもらいたい。また、定年延長で65歳となるが、安心して働ける仕組みができるよう労安委員会も積極的に活用して行こう」と集会まとめを行った。

立憲民主党
参議院議員(自治労組織内議員)

岸まきこ

全世代に対応した
社会保障制度の
充実を

自治労は、第27回参議院選挙の全国比例区に「岸まきこ」現参議院議員の擁立を決定しました。

Facebook X (Twitter) 岸まきこ公式サイト kishimakiko.com/ 岸まきこ 検索

長期共済

税制適格年金

余裕資金は退職後のために随時払へ!

かしこく
積み立てよう!

ご存知ですか?

随時払は、月払などと異なり、不定期に払い込むことができます。

大好評!

・月払または半年払で払込中の方が利用できます。
・組合によっては半年払・随時払の取り扱いがない場合があります。

例えば 100万円を随時払すると20年で124万円に!
(10万円から1万円単位で利用できます。)

※2022年6月現在の予定利率等にもとづき試算したものです。なお、予定利率等は将来変更することがありますので、将来の支払額を約束するものではありません。随時払は積立期間が1年未満のとき、積立金・解約返戻金が掛金を下回ります。

契約にあたってはパンフレットをご覧ください。不明な点があれば、まずは所属の組合にご連絡ください。

こくみん共済(全労済) 全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済 推進本部
全日本自治労労働者共済生活協同組合

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

効率的に
プラス!ご用意している退職後の保障
確定年金・終身年金

長期共済では、他にも終身の医療保障や遺族(死亡)保障の用意があります。

口数やコース、払込方法にかかわらず、積立金の一部分のみの解約・払い戻しはできません。